

2018年6月4日

株式会社バンダイナムコアミューズメントとの共同開発 新型のトランポリンを世界初導入

セノー株式会社(本社：千葉県松戸市／社長：尾崎徹也)は、株式会社バンダイナムコアミューズメント(本社：東京都港区／社長：萩原仁)と新型のトランポリンを共同開発しました。この新型トランポリンは、株式会社バンダイナムコアミューズメントが2018年7月12日(木)から「BIG FUN(ビッグファン) 平和島」(東京都大田区)内にオープンする次世代型屋内アスレチック施設「SPACE ATHLETIC TONDEMI “HEIWAJIMA”(スペースアスレチック トンデミ “ヘイワジマ”)」に導入されます。

セノーが共同開発企業として選定された最大の要因は、国内唯一の体操器具国際認定メーカー、かつ競技用トランポリンを含む日本体操協会オフィシャルサプライヤーであり、安心して安全なトランポリンを設計・生産できる実績があることが、株式会社バンダイナムコアミューズメントが求める『安全第一』の基準を満たすと認められたためです。

今回導入する新型トランポリンの特長は、競技用トランポリン仕様にはない、フレームパッドの上を歩行できるように設計したことでトランポリン間の移動を容易にしています。また、競技用のものと同じ伸縮性に優れたベッドを使用しているため、跳ぶ感触が良いことを実感していただけます。

セノーは、これからも様々なニーズに対応し、日本ブランドの誇りを持って、確かな品質と技術力で器具を提供すると共に、健康づくりとスポーツ活動への一助となるよう普及拡大に努め、その発展に貢献していきます。



■トランポリンエリア（セノー製品採用）



*トランポリンエリアイメージ

- ・自由にジャンプが楽しめる「フリーゾーン」
- ・壁面を使ったドッジボールが楽しめる「ドッジゾーン」
- ・高さの違う2種類のゴールで子供から大人までダンクシュートを体験できる「ダンクゾーン」
- ・安全に飛び込みが体験できる「ジャンプピット」
- ・トランポリンの跳躍力を生かしたバレーボールが楽しめる「バレーゾーン」
- ・アクションゲームの主人公になりきってジャンプが楽しめる「アクションジャンプゾーン」

■施設情報

施設名称：『SPACE ATHLETIC TONDEMI “HEIWAJIMA”』

（スペースアスレチック トンデミ “ヘイワジマ”）

所在地：東京都大田区平和島1丁目1-1

施設面積：3,810平方メートル（1,152坪）

オープン日：2018年7月12日（木）10：00

営業時間：10：00～21：00 ※不定休

施設要素：トランポリン/クライミングウォール/ロープウォーク/各種アスレチック等

公式サイト：<https://bandainamco-am.co.jp/kids/tondemi/heiwajima/>



（報道関係者のお問合せ先）

健康事業推進部 瀬戸口

TEL：047-385-9110